

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年10月18日

計画の名称	一関市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和02年度（3年間）												
重点配分対象の該当	○												
交付対象	一関市												
計画の目標	大規模盛土造成地の変動予測調査を行い、大規模盛土造成地の位置や規模を把握し、マップを作成・公表することにより、住民の防災意識向上を図り、市の安全・安心なまちづくりに寄与する。 大規模盛土造成地の安全確認の結果、危険性が明らかになった盛土造成地については、対策工事に向けて取組を進めるとともに、調査結果を踏まえ、住民等の参加する盛土造成地観測体制の構築を加速させる。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	41	A	41	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	大規模盛土造成地の位置や規模を把握する。 第一次スクリーニング結果の公表率	H30 0%	R2 %	R2 100%
2	大規模盛土造成地の二次スクリーニング計画の作成、優先度評価等を行う。 大規模盛土造成地の二次スクリーニング計画の作成、優先度評価等進捗率	0%	%	100%

備考等 個別施設計画を含む - 国土強靱化を含む - 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む -

基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	一関市	直接	一関市	—	—	大規模盛土造成地の変動 予測調査	変動予測調査	一関市	■					13		—
	A13-002	宅地耐震	一般	一関市	直接	一関市	—	—	大規模盛土造成地の変動 予測調査	変動予測調査	一関市			■			28		—
											小計						41		
											合計							41	

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

<p>事後評価の実施体制</p> <p>一関市において、目標の達成状況と指標の達成状況を確認。</p>	<p>事後評価の実施時期</p> <p>令和3年10月</p>
	<p>公表の方法</p> <p>一関市のホームページにより公表</p>

○事業効果の発現状況

<p>定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<p>一関市大規模盛土造成地の一次スクリーニングを実施し実施結果をホームページにより公表。二次スクリーニング計画と優先度調査を実施し、都市の安全性の確認に貢献できた。</p>
<p>定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）</p>	

○特記事項（今後の方針等）

平成30年度の繰越事業として、一次スクリーニングを実施、令和2年度に二次スクリーニング計画と優先度調査を実施、今後、住民説明会等を実施し意向を確認しながら事業の推進を検討する。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	100%	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	100%	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%